

桂太郎 （幼名） 陸軍軍人、政治家。弘化四年十一月二十八日長門國生れ、大正二年十月十日歿（八四七一九三）。諱清澄、通稱壽熊、左中、大郎。號海城。戊辰戦に從軍。維新後ドイツ留學。明治十九年陸軍次官となし軍制改革を推進、うち臺灣總督、陸相、二十一年大將。三十四年、四十二年、大正元年二次内閣を組織。ハ全篇。

著書 （山口清） 『戦術名將文集』（若原保久編著、第一編・明治二十五年五月二十日、第二編・二十二年四月二十九日愛知・葦文社）、『處世訓』（田中政吉編、明治四十五年七月五日寶文館）等。

文獻、東陽散史『桂太郎』（三版・大正二年五月十五日大江書房）、本山桂川『桂太郎と原敬』（昭和十年四月二十日大誠堂）人物評傳全集『桂太郎』等。